

## 平成27年7月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 7月の定期的・計画的な調査・駆除は、東区106件、博多区14件、中央区1件、市外市管理地2件、計123件であった。このうち東区、中央区、福岡市外の市管理地でセアカゴケグモが発見された。
2. 7月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区で10件45匹、博多区で1件1匹、城南区で1件1匹であった。
3. 7月の駆除匹数は、セアカゴケグモ896匹で、1月340匹、2月329匹、3月322匹、4月126匹、5月172匹、6月265匹と推移しており、今年最も多かった。7月は、東区管内で、区役所、港湾局、住宅都市局合同で一斉駆除を実施した（セアカゴケグモ264匹、卵のう286個を駆除）ため、駆除匹数が多いものと思われる。ただし、前年同月のセアカゴケグモ駆除匹数1,238匹と比較すると減少した。
4. 7月の卵のうの駆除個数は548個で、1月163個、2月186個、3月149個、4月70個、5月73個、6月231個と推移しており、今年最も多かった。また、前年同月の卵のう駆除個数505個と同程度であった。
5. セアカゴケグモの全駆除匹数に占める公園・緑地での駆除匹数の割合は7月64%で、6月の65%と同程度であった。